

**Contact:** 広報担当(マーケティング部)  
Tel: 03-5411-3790  
E-mail: Tokyo-RIJ@russell.com

ラッセル・インベストメント株式会社  
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ  
www.russell.com

**発信日:** 2008年4月2日

## ラッセル・インベストメントが グローバル株スタイルインデックスを開始 世界的にバリュー株がグロース株を上回る(2008年)

ラッセル・インベストメント(本社:米国ワシントン州タコマ市)は、2008年4月1日よりラッセル・グローバル株スタイルインデックスの提供を開始いたしました。グローバル株スタイルインデックスは、より明確に世界の株式市場を映し出す包括的なグロース株/バリュー株インデックスです。ラッセル・インベストメントのウェブサイトに公開されているラッセル・グローバル株小型バリューインデックスと同小型グロースインデックスを例にとると、過去5年間、年率リターンはバリュー株(24%)、グロース株(21.8%)と若干の差ですが、2008年の年始来リターンにおいては、バリュー株(-6%)がグロース株(-12.3%)を大きく上回っていることが分かります。

ラッセル・グローバル株インデックスのうち約30種類の主要グロース株/バリュー株スタイルインデックスのリターンデータは、下記のページに近日公開の予定です。

[www.russell.com/indexes/performance/daily\\_total\\_returns\\_global.asp](http://www.russell.com/indexes/performance/daily_total_returns_global.asp)

新たに発表されたラッセル・グローバル株大型グロースインデックス、ラッセル中南米株バリューインデックス、ラッセル・オーストラリア株グロースインデックスなどのインデックスは、世界の各地域および60カ国以上の国々を対象に世界の株式市場を大型株、小型株などの時価総額ベースでグロース株、バリュー株に分類しています。

ラッセル・インデックスの商品開発担当ディレクターのロルフ・アガサーは「ラッセルの包括的なマルチファクター(多変量)を用いたグローバル株スタイルインデックスは、投資家の皆様が運用機関のポートフォリオやパフォーマンスのパターンをより良く理解する一助となるでしょう」と述べています。

中国を例にとると、グロース型ファンドマネージャーがポートフォリオに組み入れている中国株のウエイトはバリュー型のファンドマネージャーのそれより多くなっています。運用機関の投資行動同様、ラッセル・グローバル株スタイルインデックスにおける中国株のウエイトはグロース株81%、バリュー株19%と、グロース株の比率が高くなっています。

また、アガサーは「ラッセル・グローバル株スタイルインデックスは、徹底的な検証を行った信頼性の高いインデックスです。世界の株式市場への投資機会がますます増加する中で、特にデリバティブ(金融派生商品)、上場投資信託(ETF)など、ラッセル・グローバル株スタイルインデックスを利用した投資機会を通して、投資家の皆様が世界の株式市場でのマーケットエクスポージャーに対する理解を深めるとともに、エクスポージャーを管理するための有効なツールとなるでしょう」とも述べています。

2007年初頭にラッセル・グローバル株インデックスの提供を開始して以来、ラッセルはどのようなアプローチがグローバル株式市場におけるスタイルインデックスの構築方法として最も有効かを広範に調査・検討してきました。インデックス調査チームはグローバル株スタイルインデックスの16種類の特性を数百におよぶ組み合わ

せと想定シナリオ下で検証し、実際の運用機関の保有銘柄と比較することを繰り返し行いました。この徹底した検証に運用機関調査で培ったノウハウを加味して検討した結果、既に幅広く利用されているラッセル米国株インデックスの構築方法がグローバル株インデックスにも最適であるという結論に達しました。

「当初は、検証の結果として決定要素の追加など、ラッセル米国株スタイルインデックスとは異なった構築方法になることを予想していました。しかし、それらは一見有益に見えても、結果的に投資家の皆様に付加価値を提供しないという結論に至ったのです」とアガサーは述べています。

この結果、ラッセル・グローバル株スタイルインデックスは株価純資産倍率と I/B/E/S 長期業績予想値を組み合わせた業界初のスタイルインデックスであるラッセル米国株スタイルインデックスと同様、マルチファクター(多変量)を用いた構築方法を採用することとなりました。さらにインデックス・クライアント・アドバイザリーボードを通して業界関係者から挙げられた意見も踏まえ、米国株インデックスおよび日本株インデックスは既存のウエイトを踏襲することになりました。

スタイルは運用機関が保有銘柄を選択する手法の相違を最も明確に反映するものである、とラッセルは考えています。その一つに売上高や当期純利益等の成長性が市場平均より高く、株価上昇が期待できる企業を主な投資対象とする手法があります。また、企業の資産価値などから判断して株価が過小評価されている企業を主な投資対象とする手法もあります。

米国株における大型グロース株のセグメントを反映している Russell 1000<sup>®</sup>グロースインデックスは、現在機関投資家がベンチマークとして利用しているインデックスの対象資産総額で世界のスタイルインデックスを代表する存在となっています。Russell 1000<sup>®</sup>バリューインデックスと合わせると、対象運用資産総額は 1 兆米ドル超になります。

これまでラッセルは、浮動株修正、銘柄入れ替え、マルチファクター(多変量)でのスタイル分析、客観的で透明性の高いルールといった新しい手法をインデックスに導入してきました。その結果、ラッセル・インデックスのマーケットシェアは引き続き拡大しており、現在、米国の機関投資家向け運用商品の 58.5%がラッセル・インデックスをベンチマークとしています。

このリリースの本文は、2008 年 4 月 1 日にラッセル・インベストメントが発表した英文ニュースリリースを翻訳したものです。

---

## ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメントは、現在世界 47 カ国において、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用ソリューションを提供しています。グローバルに行う運用会社調査をもとに、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金サービス、資産運用コンサルティング、売買執行管理、株式インデックスの開発など幅広く業務を行っており、現在当グループが提供するファンドの運用資産総額は約 25 兆円\*となっています。グループの創立は 1936 年。米国ワシントン州タコマを本拠地とし、米国最大手の個人生命保険会社であるノースウェスタン・ミューチュアル・ライフ・インシュアランスの子会社です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開業。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは [www.russell.com/jpii](http://www.russell.com/jpii) をご覧ください。

(※ 2007 年 12 月末現在)

Copyright © 2008. Russell Investments. All rights reserved. ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。「ラッセル・インベストメントグループ」、「ラッセル・インベストメント」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニーおよびその子会社等の総称です。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。